

令和5年度

学生によるオレンジリボン運動

鶴見大学短期大学部 実施報告書



実施主体 鶴見大学短期大学部保育科 1年

実施内容 令和5年9月から令和6年1月 啓発活動と報告会

①事前に取り組んだ内容

- ・授業等で社会的養護の現状等について学んだ。
- ・これまでの啓発ポスターや報告会資料等を知り、自分たちが何を行うか考えた。
- ・オレンジリボン運動について調べて、自分たちができることを考えた。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・児童虐待防止をよびかけるポスターを作成して学内に掲示した。
- ・地域の子ども家庭支援センターや商店の協力を得て、啓発ポスターを掲示した。
- ・全員が児童虐待防止標語を考え、掲示と投票を行った。
- ・児童虐待や社会的養護について自分たちで調べたことをポスターにまとめて、学内の報告会でプレゼンテーションを行った。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

オレンジリボン運動に参加して3年を経過し、入学時から学内で啓発ポスターを目にする機会があり、オレンジリボンへの関心の高まりを感じた。今年度は、地域の機関や商店街の協力を得て、学外のポスター掲示と区の広報誌等への掲載につながり、学生もやりがいを感じる事ができた。

自分たちが行動をすることで、より多くの人に伝えたいという思いが強くなったという感想が複数あった。

今後も継続して取り組みたいという声が多かった。



【鶴見大学】 <https://www.tsurumi-u.ac.jp>